

ECONAVI エコナビで省エネ。自動でお湯はり、非常時にも心強い。

エコキュートは非常時でも活躍します

「4本脚 耐震設計技術」

震度7相当※1に耐える、貯湯ユニット設計で耐震性向上しました。



※1: 試験条件: JMA神戸震度1.20%にて加振。2013年6月以降発売の角型モデルにおいて
 ※2: 試験条件: 流水の揺動を所定の方法にて固定し、重心位置を傾斜方向へ連続的に荷重を加えたとき、破壊及び著しい変形が生じることのない最大荷重を測定。
 ※3: 460L貯湯タンクにおいて

**高強度・ワイド
一体構造脚**

- 一体構造 & ワイド幅 & 肉厚で応力を分散
- 高耐食・ZAM鋼板採用

**本体の
揺れ低減**

“非常時”にも心強いエコキュート

停電時にもお湯でできます。

シャワーや蛇口からお湯が使えます。※湯温調節ができない。高温のお湯や水が出る場合があります。



時刻や沸き上げモードなどは記憶されています。※ふろ自動、追いだし、タンクの沸き上げはできません。

**もしもの
時は？**

断水時には非常用水になります。

非常用取水栓標準装備。非常用取水栓にホースをつなげば、タンク内の水を生活用水として使えます。※取付はおまかせください。



まわしやすい大きなダイヤル式で操作性アップ。ホースがない場合にも直接バケツに取り出せます。



屋外設置用

460L
(4-7人)

<SUGCシリーズ>

ECONAVI



ヒートポンプユニット



貯湯ユニット

脚部化粧カバーは別売品です。

パナソニックエコキュートは入浴剤が使えます。

ご使用できない入浴剤 ※薬類故障の原因になる。
 「アブ」きき湯 など雑薬品以外の発泡剤、ハネバル、石鹸(浴室内)など。生薬(薬室)などの薬類のもの、ミルク成分を含んだもの、塩素、酸、アルカリ、塩分を含んだもの

エコナビ

ECONAVI

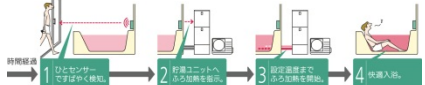
エコナビでふろ保温時最大約35% 省エネ*

ひとセンサー

入室を検知して、設定温度まで加熱開始。入浴していない時のふろ自動保温による、エネルギー消費を抑えます。

湯温学習制御

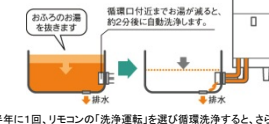
お湯の冷め方を学習し、繰り返し湯温チェックをカット。



配管洗浄

自動配管洗浄機能

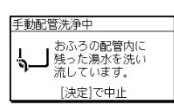
お風呂のお湯を抜くたびに、10Lのお湯をふる配管に流し、配管内に残っている湯水を洗い流します。(ふろ自動で沸したした場合)



半年に1回、リモコンの「洗浄運転」を選び循環洗浄すると、さらに配管内はきれいになります。
 ※別売品の「ふる循環配管洗浄剤」が必要です。

手動配管洗浄機能

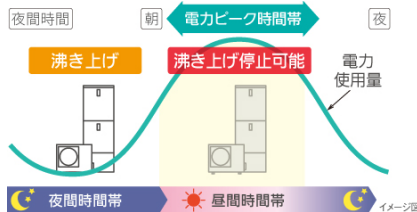
しばらくお湯はりをしていなかったときなど、10Lのお湯をふる配管に流し、配管内に残っている湯水を洗い流します。(リモコンの「メニュー」スイッチより、操作)



ピークカット機能

電力ピーク時間帯の沸き上げ運転を停止できます。

夏場など、電気のご使用が集中する昼間時間帯等に沸き上げを抑えることで節電します。



※タンクのお湯が満ちても沸かさないで、お湯切れする場合があります。お湯切れしそうな時は早めに「沸き増し」スイッチを押してください。

パワフル高圧給湯

給湯圧力の大幅アップで湯温安定。3階までのおふろやシャワーもパワフルで快適。



給湯圧力
約1.6倍
※SUGCシリーズは比較

高精細ホワイトバックライト液晶採用で、みんなに見やすく、使いやすいリモコン。



大きくなって見やすさアップ。

「給湯ガイド」で取説機能も搭載、便利な情報を表示します。
 十字キーで操作が簡単 台所リモコン

「エコキュート」は大気の熱を利用して、効率よくお湯を沸かします。地球温暖化の原因CO2排出を大幅に減らす給湯システムです。



スマートHEMS(ヘムス)

パナソニックが考えるホームエネルギーマネジメントシステムのこと。住まいの電気設備・家電をつなげて、エネルギーをつくり、ため、ムダなく使い、かしくマネジメントします。

電気使用量の『見える化』 + 電気設備を『最適制御』

フルオート

お湯はりからたし湯まで全自動でコントロール。



※3: 100L~500L(200L以内)の湯量設定ができます。ふる湯量設定の最低湯量はふる接続アダプターの位置および浴その大きさによって変化します。 ※4: 水・38℃~48℃の°Cで湯温設定ができます。 ※5: メニュー内の「たし湯」を選択すると設定温度のお湯を約20L、「高温たし湯」を選択すると約80°Cのお湯を約20L注ぎます。

* 具体的な根拠は、カタログ等の算出根拠をご参照願います。

製品の色は印刷のため、実物とは多少色が異なります。実際の色合い・材質感、は、ショールーム等でご確認ください。

リモコンはコミュニケーションリモコン、ボイスリモコンのどちらかを必ずお選びください。

ボイスリモコン

(台所リモコン+浴室リモコン)

